



今回のお悩み

子どもが SNS を利用したいと言ってるんだけど…
ニュースでも見るような危険なトラブルに巻き込まれないか心配。
子どもを守るためにはどうすればいい？

お答えします！

普段から家族でインターネット(SNS)利用について話し合い、
フィルタリングを活用・安全に利用できる環境を整えましょう。



困った相談は
環境へ声を！

● SNS で起きる主なトラブル

LINEやInstagram、XなどのSNSは、子どもにも人気があります。これらのSNSは、基本的に13歳以上から利用できます。^{※1}楽しい反面、様々なトラブルが起きています。

日常的なトラブルとしては、LINEのグループトークなどで行われるいじめがあります。友達の恥ずかしい写真をばらまいたり、個人的なトークのスクリーンショットを他のグループチャットでさらすなどの行為により、ターゲットとなった子どもが不登校になった事例もあります。

InstagramやXでは、投稿に対して誹謗中傷を受けることもあります。反対に、サブアカウントを作成して誹謗中傷を行う側に回ってしまう子どももいるため、注意が必要です。

● SNS を介して犯罪に巻き込まれることも

会ったことがない人とSNSで毎日のようにチャットやDMをしていて親しくなり、実際に会おうと誘われて誘拐されたり、裸の写真を送るように要求されたりといった犯罪に巻き込まれる子どももいます。

最近、「闇バイト」も社会問題になっています。中学生でもSNSで見かけた闇バイトに応募し、強盗予備容疑で逮捕されています。また、コンサートのチケットや推し活グッズ売買に関する詐欺も頻発しています。^{※2}

● フィルタリングと見守りで子どもを守る

SNSでトラブルに巻き込まれたとき、子どもはスマホを取り上げられる不安から、トラブルを隠すかもしれません。普段からスマホ利用について話し合える、風通しの良い親子関係を作っておくことが大切です。

また、フィルタリングも重要です。闇バイトでは、秘匿性が高いアプリが利用されます。フィルタリングでアプリのインストールを許可制にしておけば、こうしたアプリを入れようとした段階で止められます。また、アプリの利用時間が急に長くなるなど、異変にも気づきやすくなります。子どもの安全を守るために、ぜひフィルタリングを活用してほしいと思います。

※1 LINEは12歳以上から利用可能
※2 好きなアイドルやキャラクターなどを「推し」と呼び、それを応援する活動のこと



アドバイスしてくれた人

ITジャーナリスト/スマホ安全アドバイザー

鈴木 朋子 さん

ITジャーナリストとして、身近なITサービス全般に関する記事を執筆している。安全なIT活用をサポートするスマホ安全アドバイザーとしての記事執筆や講演、企業のSNS活用を支援するSNSコンサルタントも行う。著書は「親が知らない子どものスマホ」(日経BP)、「親子で学ぶ スマホとネットを安心して使う本」(技術評論社)など。



スマートフォン等の適正な利用に向けて

香川県教育委員会

子どもたちにとって、インターネットやスマートフォン(以下スマホ等)は本当に身近なものになりました。しかし、一方で心配な面もあります。

よいところ

- 情報収集(調べ)が簡単
- 情報発信
- 家族や友達との多様なコミュニケーション
- オンライン学習・仕事・ゲーム
- 位置情報での防犯対策
- インターネットショッピングなど

心配なところ

- 長時間利用による生活リズムの乱れ
- SNSのトラブル
- 個人情報の流出
- 知らない人との出会い(なりすまし)
- 未成年にとっての有害情報
- ながらスマホ(運転・歩行中の危険)
- 課金によるトラブルなど

家族でルールを話し合うことで、トラブルを予防することができます。成長に合わせて、子どもの考えを聞きながら定期的にルールを見直しましょう。子どもとの普段のコミュニケーションが大切です。そうすることで、小さなことでも相談しやすくなりトラブルの予防につながります。いざという時には右記のような様々な相談機関があることも知っておいてください。子どものネット利用に興味をもち、時々話をしながら子どものネット利用を見守っていきましょう。

<県内の主な相談機関>

香川県教育センター

子育て電話相談(保護者用) 087-813-2040

子ども電話相談(子ども用) 087-813-3119

子どものネットトラブル相談 087-813-3850

香川県警察本部

少年サポートセンター 087-837-4970

中讃少年サポートセンター 0877-33-3015

香川県消費生活センター

相談専用電話 087-833-0999